

## 緊急事態宣言の影響による 「一時支援金」の申請を受け付けています

国では、2021年1月に11都府県を対象に発令された緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により、売上が50%以上減少した中小法人・個人事業者等に対して「一時支援金」の申請を受け付けています。

○給付対象者 ①緊急事態宣言に伴う飲食店時短営業または外出自粛等の影響を受けていること。

②2019年比または2020年比で、2021年の1月、2月または3月の売上が50%以上減少していること。

○給付金額 中小法人等上限60万円、個人事業者等上限30万円

○受付期限 5月31日(月)

○申請方法 電子申請

●詳細 一時支援金事務局相談窓口 ☎0120-211-240  
または ☎03-6629-0479 (午前8時30分～午後7時、

## 時短営業・外出自粛等の影響による 「道特別支援金」の申請を受け付けています

北海道では、昨年の秋以降の感染症の再拡大に伴い、営業時間短縮や往来・外出自粛の要請などの対策を講じており、時短営業に協力した飲食店の取引先や外出・往来自粛等による影響を受けた事業者等を対象に「道特別支援金」の申請を受け付けています。

○給付対象者 ①時短対象飲食店等との取引がある事業者または外出・往来の自粛要請等による影響を受けた事業者

②2020年11月から2021年3月のいずれかの月の売上が対前年同月比50%以上減少している事業者 (2021年1月、2月または3月の売上の場合、前々年同月との比較でも可)

○給付金額 中小法人等20万円、個人事業者等10万円

○受付期限 8月31日(火)

○申請方法 電子申請または郵送申請

●詳細 北海道経済部地域経済局中小企業課  
☎011-206-0494

## ★市長だより★ 46



桜前線の急速な北上により、例年よりも早い桜花の季節を迎えます。いまだ、収束の兆しが見えないコロナ禍から、国内では東京などの都府県で「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が適用され、北海道からは、これらの地域との不要不急の往来は控えるとともに、札幌市内での変異株の増加等から、5月14日まで札幌市との往来自粛の要請がされており、市民の皆様には、感染防止対策を講じていないイベントや施設等への参加、訪問の自粛のほか、飲食の際などでは感染リスクを回避する行動の徹底を、改めてお願いいたします。

感染対策の力ぎを握るともいわれる新型コロナワクチンが、本市にも4月26日の週から順次入荷の見込みとなっており、5月中旬以降、高齢者の皆さんを対象にした優先接種を、病院入院者、高齢者施設の入所者及び従事者の皆さんへ実施し、その後、入荷状況を確認のうえ、65歳以上のかたを先行して、ワクチンクーポン券の一斉配布(5月17日を予定)を行うなど、安

心かつ円滑に接種が受けられるよう準備に万全を期してまいります。

かねてより、建設中の合宿施設「あしべつ宿泊交流センター2号館」(80人収容可)が、このほど完成し、4月24日にオープンの運びとなりました。この施設整備により、既存の1号館(93人収容可)と併せ、本市が「合宿の里」の名にふさわしく、スポーツ・文化合宿の推進により、市内の消費拡大による地域産業の活性化とスポーツ・文化の振興に一層寄与できるよう務めてまいります。

長年の要望が実り、国道452号の本市と美瑛町間にある12・9キロの未開通区間で、札幌開発建設部所管の芦別側・

春の全国交通安全運動芦別市民決起大会で挨拶し、交通事故死ゼロをさらに継続し、事故防止に市民と共に取り組むことを誓い合いました。



春の全国交通安全運動芦別市民決起大会で挨拶し、交通事故死ゼロをさらに継続し、事故防止に市民と共に取り組むことを誓い合いました。

盤の沢道路「鏡トンネル」(延長約2・1キロ)着工の決定により、この度、工事を請け負われる熊谷・宮坂特定建設工事共同企業体との間に、現在空き地となっている旧緑ヶ丘小学校跡地を、公益性の観点から同工事現場事務所及び宿舍用地としての使用を認め、本年5月から令和7年3月までの約4年間、有償による貸付契約を締結し、その際、約50人に及ぶ工事関係者のかたがたの利用が予定されており、物資等については、最大限市内から調達いただくよう要請をさせていただいたところです。

5月13日から市議会(定例会)の開会が予定されており、通例では6月に開会されますが、市長選挙が2月に行われたため、例年より1か月早く開かれます。

2期目のスタートにあたっての市政執行方針や政策関連予算等について、ご審議いただきませんが、現下の人口減少や少子高齢化の進展に加え、コロナ禍により先行きが見通しにくい中ではあります。市民並びに議員の皆さんと力をあわせ、この難局を乗り越え、克服すべく力を尽くしてまいります。

芦別市長 萩原 貢